

# 令和2年度 定時総会 招集のご案内

## 《 目 次 》

- 1 定時総会の招集ご通知・・・・・・・・・・ 1
- 2 定時総会次第・・・・・・・・・・ 2
- 3 添付書類  
    (1) 令和元年度事業報告書・・・・・・・・ 4  
    (2) 計算書類・・・・・・・・・・ 2 2  
    (3) 監査報告書・・・・・・・・・・ 3 1
- 4 定時総会参考書類  
    第1号報告・・・・・・・・・・ 3  
        公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
        平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業報告の件  
    第1号議案・・・・・・・・・・ 2 1  
        公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
        平成31年4月1日から令和2年3月31日までの計算書類等の承認の件
- 5 その他資料・・・・・・・・・・ 3 2  
    令和2年度会員表彰 被表彰者名簿  
    ※今年度の表彰式は、感染拡大防止のため中止

定時総会は公益認定法第21条第2項への対応など法人運営上必要とされているため、例年と同時期に開催いたしますが、定時総会当日は、人が密集する状態になる恐れや、新型コロナウイルス感染症への危惧もございます。各人のご健康のために、委任状または議決権行使書の活用をできる限りご考慮ください。委任状や議決権行使書を事前にご提出頂いた場合には、当日の来場は不要です。(同封の返信封筒にて郵送してください。)

皆様のご理解とご協力を、切にお願いいたします。

公益社団法人 東大和市シルバー人材センター



令和2年6月1日

会員各位

東京都東大和市中心3丁目912番地の3  
公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
代表理事 会長 立石孝義

### 令和2年度定時総会の招集ご通知

会員の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、公益社団法人東大和市シルバー人材センターの定時総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、総会は公益認定法第21条第2項への対応など法人運営上必要とされているため、例年と同時期に開催いたしますが、当日は人が密集する状態になる恐れや、新型コロナウイルス感染症への危惧もございます。各人のご健康のために、委任状または議決権行使書の活用をできる限りご考慮ください。委任状または議決権行使書をご提出頂いた場合には、当日の来場は不要です。

代理人によるご出席をご希望の場合には、同封の「委任状」にご署名、押印の上、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

また、当日、ご本人または代理人によるご出席が願えない場合は、書面により議決権を行使することができますので、お手数ですが本通知及び添付の社員総会参考書類をご検討の上、同封の議決権行使書に議案への賛否をご表示いただき、ご返送くださいますようお願い申し上げます。※返送期限は、令和2年6月15日（月）必着

#### 記

- 1 日時及び場所 令和2年6月23日（火） 午後1時  
東京都東大和市向原6丁目1番地  
ハミングホール 小ホール

※今後の状況次第では、予定している総会の会場が使用できなくなることも想定されます。その場合には、招集通知記載のホームページ（HP）などでお知らせいたしますので、今後のHPやお知らせ等にご注意ください。

#### 2 目的事項

##### （1）報告事項

- ・第1号報告

公益社団法人東大和市シルバー人材センター

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業報告の件

##### （2）決議事項

- ・第1号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター

平成31年4月1日から令和2年3月31日までの計算書類等の承認の件

※議案の概要は、定時総会参考書類（21～30ページ）に記載してあります。

※事業報告書・計算書類・参考書類の内容について修正が生じた場合には、当センターのホームページ（<https://www.silver-center.org/>）に掲載するとともに、事務局掲示板に掲出してお知らせいたします。

## 令和2年度定時総会次第

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. 仮議長就任
4. 開会宣言
5. 議決権数報告（定足数確認）
6. 議長選任
7. 監事の報告
8. 議事
  - (1) 報告事項
    - ・第1号報告  
公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業報告の件
  - (2) 決議事項
    - ・第1号議案  
公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの計算書類等の承認の件
9. 議長退任
10. 閉会のことば

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、挨拶や説明はできるだけ簡潔・省略の上、極力短時間で総会が終了するよう議事を進めてまいります。

また、例年行っている来賓の招待・挨拶、表彰式などのセレモニーは省略させていただきます。

（なお、被表彰者名簿については、32～33ページに掲載しております。）

会員の皆様の健康と安全を守るため、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 第1号報告

公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業報告の件

上記について報告する。

令和2年6月23日

提出者

公益社団法人  
東大和市シルバー人材センター  
会長 立石孝義

## 令和元年度事業報告書

公益社団法人東大和市シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、定款第3条に定めるように、働く意欲のある高齢者が、地域社会と連携を保ちながら、就業を通して生活感の充実及び福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的に、同第4条に定める事業を展開いたしました。

事業の内容は、2の項以降に記載のとおりであります。

### 1. 基本計画

令和元年度においてセンターが実施する諸事業は、「長期計画」に定められた重点施策を基本とし、諸情勢に適応した事業を付加したものといたしました。

### 2. 基本的運営関係

(1) 総会・会議等当センターの基本となる管理事業を次のとおり実施した。

項 目	内 容	回数等
定時総会	令和元年度 定時総会 令和元年6月21日（金）開催 会員数 671名 出席者数636名（うち委任状提出会員493名、書面による議決権行使者6名） 報告事項 第1号報告 公益社団法人東大和市シルバー人材センター 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業報告の件 議決事項 第1号議案 公益社団法人東大和市シルバー人材センター 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの計算書類等の承認の件 第2号議案 公益社団法人東大和市シルバー人材センター 理事11名の選任の件 第3号議案 公益社団法人東大和市シルバー人材センター 監事1名の選任の件	定時総会 1回
定例理事会 (例月開催)	第1回 4月25日（木） 1. 会長諸報告 2. 正会員入会・退会の承認について 3. 事業実施状況報告 4. 総務・事業・広報委員長報告	定例理事会 12回

項 目	内 容	回数等
定例理事会	<p>5. 安全管理委員長報告</p> <p>6. 理事活動報告</p> <p>7. 理事提案事項 (以上7件が定例事案)</p> <p>8. 事務局長報告</p> <p>9. 設立40周年事業 記念誌作成委員長報告</p> <p>10. 設立40周年事業 記念品選定委員長報告</p> <p>第2回 5月30日(木)</p> <p>1. 定例事案7件</p> <p>2. 事務局長報告</p> <p>3. 設立40周年事業 記念誌作成委員長報告</p> <p>4. 設立40周年事業 記念品選定委員長報告</p> <p>第3回 6月27日(木)</p> <p>1. 会長諸報告</p> <p>2. 常務理事報告</p> <p>3. 正会員入会・退会の承認について</p> <p>4. 事業実施状況報告</p> <p>5. 総務・事業・広報委員会委員の選任について</p> <p>6. 安全管理委員会委員の選出について</p> <p>7. 担当地域の指定について</p> <p>8. 総務・事業・広報委員会報告</p> <p>9. 設立40周年事業 記念誌作成委員会報告</p> <p>10. 設立40周年事業 記念品選定委員会報告</p> <p>11. 理事活動報告</p> <p>12. 理事提案事項</p> <p>第4回 7月25日(木)</p> <p>1. 定例事案7件</p> <p>2. 常務理事報告</p> <p>3. 設立40周年事業 記念誌作成委員長報告</p> <p>4. 設立40周年事業 記念品選定委員長報告</p> <p>第5回 8月29日(木)</p> <p>1. 定例事案7件</p> <p>2. 常務理事報告</p> <p>3. 職員の通勤手当の支給に関する基準の一部改正について</p> <p>第6回 9月26日(木)</p> <p>1. 定例事案7件</p> <p>2. 常務理事報告</p> <p>第7回 10月31日(木)</p> <p>1. 定例事案7件</p>	

項 目	内 容	回数等
定例理事会	2. 常務理事報告 3. 平成30年度第1回職務執行状況報告について 第8回 11月28日(木) 1. 定例事案7件 2. 常務理事報告 3. 令和元年度中間監査報告 4. 事務所付帯設備(エアコン)の入れ替えについて 第9回 12月25日(水) 1. 定例事案7件 2. 常務理事報告 3. 職員の勤勉手当に関する基準の一部改正について 4. 事務局長の給与の特例に関する基準の一部改正について 第10回 1月30日(木) 1. 定例事案7件 2. 常務理事報告 第11回 2月27日(木) 1. 定例事案7件 2. 常務理事報告 3. 費用弁償に関する基準の一部改正について 4. 令和2年度事業計画の策定について 第12回 3月26日(木) 1. 定例事案7件 2. 常務理事報告 3. 令和元年度第2回職務執行状況報告について 4. 配分金積算基準の一部改正について	
臨時理事会	第1回 5月16日(木) 1. 平成30年度事業報告について 2. 平成30年度決算報告について 会計監査報告 3. 理事候補者の決定について 4. 監事候補者の決定について 5. 令和元年定時総会提出案件・議事案件について 第2回 6月21日(金) 1. 臨時議長の選任について 2. 会長の選定について 3. 副会長の選定について 4. 常務理事の選定について 第3回 3月12日(木) 1. 令和2年度収支予算案について	臨時理事会 3回

項 目	内 容	回数等
	2. 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みの件	
総務委員会	<p>健康増進事業、会員交流会等の検討及び実行 総務委員会開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福利厚生について</li> <li>2. 会員交流会について</li> <li>3. 健康増進事業「ウォーキング」について</li> <li>4. 健康増進事業「健康の集い」について</li> </ol> <p>会員交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月1日～2月18日、市内9地区において理事・地域班長を中心とし、実施方法・内容等を検討し自主的に開催</li> </ul> <p>参加者 延べ269名</p> <p>健康増進事業 講習会「健康の集い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・骨粗鬆症 あなたの骨は大丈夫？</li> </ul> <p>講師：東大和病院 整形外科医師 山岸賢一郎 氏</p> <p>参加者32名</p> <p>会員作品展</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員作品展を開催</li> </ul>	<p>総務委員会 11回</p> <p>会員交流会 23回</p> <p>会員作品展 1回</p>
事業委員会	<p>会員研修及び能力開発等の検討及び実行 事業委員会開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新入会員研修会について</li> <li>2. 接遇研修会の開催について</li> <li>3. 顧客企業表敬訪問について</li> <li>4. 事業報告会について</li> </ol> <p>会員就業相談</p> <p>各月第3火曜日に実施</p> <p>申込者12名（内相談者：11名）</p> <p>新入会員研修会</p> <p>就業する上で必要な必須習得事項を研修</p> <p>受講者数67名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原則毎月、定例理事会の翌日に開催</li> <li>・受講後、会員に対して会長から会員証を交付</li> </ul> <p>接遇研修会</p> <p>講師：合同会社アップグロース 代表 宮澤知繁 氏</p> <p>受講者数106名</p> <p>事業報告会</p> <p>奈良橋市民センターにて開催</p>	<p>事業委員会 14回</p> <p>就業相談 11回</p> <p>新入会員研修会 11回</p> <p>接遇研修会 6回</p> <p>事業報告会 2回</p>

項 目	内 容	回数等
	出席者数 5 6 名 顧客企業表敬訪問 正・副事業委員長及び事業委員が民間継続契約企業 2 7 社を訪問し、面談と挨拶	表敬訪問 1 回
広報委員会	会報「けやき」の編集・発行等 広報委員会 第 1 2 9 号 4 月発行 第 1 3 0 号 7 月発行 第 1 3 1 号 1 0 月発行 第 1 3 2 号 1 月発行 ボランティア活動 令和元年 1 0 月 2 5 日（金）※雨天のため中止 市内道路美化清掃 福祉祭参加 令和元年 1 1 月 1 0 日（日） 広報委員会委員 5 名及び役員、並びに手芸同好会が参加	広報委員会 1 6 回  ボランティア 中止  福祉祭参加 1 回
安全管理委員会	安全管理に関する事項の検討及び実施 安全管理委員会開催 1. 安全管理活動実施計画について 2. 安全就業パトロール実施計画について 3. KYK（危険予知活動）実施 研修会開催 1. 新入会員研修会 新入会員に安全教育を徹底し、事故防止に努める。 2. 熱中症予防講習会 3. 応急救護訓練 「安全だより」編集委員会開催 ・年 3 回発行 健康診断受診調査について ・調査表解析「安全だより」に掲載 安全標語の募集・審査 ・「安全だより」に掲載、垂れ幕掲示 東京しごと財団研修会に参加	安全管理委員会 7 回  編集委員会 9 回開催
記念誌作成委員会	記念誌の検討及び発行 設立 4 0 周年記念事業 記念誌作成委員会開催 ・設立 4 0 周年記念「記念誌」の検討について	記念誌作成委員会 5 回
記念品選定委員会	記念品の選定及び購入方法の検討 設立 4 0 周年記念事業 記念品選定委員会開催	記念品選定

項 目	内 容	回数等
	・ 設立40周年記念「記念品」の選定について	委員会 3回

※令和2年3月に予定されていた委員会活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部を除き中止

## (2) その他の各種会議

項 目	内 容	回数等
地域班長会議	第1回 5月15日(水) 1. 新任地域班長紹介 2. 会員交流会の実施及び補助金交付の流れについて 3. 会費徴収について 4. 会員紹介制度について	1回
職群班会議	植木班：8回・IT業務班：13回・除草班：2回・蜂の巣 駆除班：1回・刃物研ぎ班：6回・家事援助班：4回・駐輪 指導班会議6回	7職群班 計40回

## 3. 事業実施状況

平成31年度事業計画による当センターの事業を次のとおり実施した。

### (1) 地域と連携するセンターづくりをすすめる

#### ①センターからの情報提供と地域活動への参加

会報、チラシ、ホームページなどの広報媒体を通じて、引き続きセンターからの情報を発信するとともに、うまかんべえ～祭、環境市民の集い、産業まつり、福祉祭等の各種イベントへ積極的に参加し、センターのPRに努めた。

#### ②ボランティア活動の推進

市及び事業所、地域住民等からの仕事の受注に感謝し、地域貢献とセンターのPRを目的にボランティア活動を行った。

項 目	内 容	回数等
福祉祭に出店	地域福祉の推進を目的に開催される福祉祭に参加し、会員からの寄付品や手芸同好会が作製した手芸品を販売し、売上金を社会福祉協議会へ寄付した。	1日 58,900円を 寄付
道路美化清掃の実施	広報委員会にて、中央、仲原、南街、立野地区の道路美化清掃を計画したが、雨天のため中止となった。	中止
市民向け無料スマホ講座の開催	市民のITスキルの向上のため、IT業務班の会員がボランティアで、初心者を対象としたスマホ講座を開催した。 ※2月にも同様の講座を計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止	4回 参加者 市民12名
清掃ボランティア	仕事をいただいている市への感謝と、地域奉仕活動	2回

項 目	内 容	回数等
活動	の一環として、駅頭駐輪指導班の会員がボランティアで駅周辺の道路清掃活動を実施した。	参加会員 26名
放置自転車クリーンキャンペーンへの参加	東京都、区市町村等が主体となり実施している「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」に参加し、駅頭駐輪指導班の会員がボランティアで、市内5駅にて啓発用ポケットティッシュの配布を実施した。	1回 参加会員 24名

### ③入会の促進

- ア 入会説明会（4月と5月は2回実施）を開催し、説明会当日に入会申込みを受け付けるほか、入会説明会に参加してからの入会申込可能期間を、引き続き1年間とした。
- イ 市民が気軽に身近な場所で、入会説明会に参加できるように、市民センター等に出向き、年6回、出張入会説明会を開催した。

項 目	内 容	回数等
入会説明会（定期）	入会希望者へ毎月実施 ※4・5月は2回	14回、参加者141名
出張入会説明会	市民センターに出向き入会説明会を実施	6回、参加者61名

※年間の月別入会者数は資料編に記載

- ウ 女性の入会者を増やすため、女性会員が求める仕事を検討した。
- エ 会員紹介制度を周知し、一人一会員の紹介運動を行った。
- オ ハローワークとの連携を強化し、求職者にセンターへの案内をした。
- カ 入会の促進を図るため、郵便局が行う「かもめタウン」によるダイレクトメール、電柱広告、郵便備品広告、バス車内放送広告を行った。
- キ ホームページから仮入会手続きが行える「Web入会システム」を活用し、会員の増強に努めた。

### (2) 事業の拡大をすすめる

#### ①事業開拓の推進

- ア 役員や就業開拓員により、ポスティングや訪問活動を行い、センター事業の開拓推進に努めた。また、過去に実績のあった発注者や新規の客層に対して仕事の掘り起こしを行った。
- イ 顧客満足度調査としての「お客様アンケート」を引き続き実施し、多種多様なお客様のニーズに沿った事業の拡大を図った。
- ウ 会員が主体となって、センターのPRを展開し、受注につなげた。
- エ シルバーの事業は行政との関わりが大きいことから、行政に対して競争入札によらない政策目的随意契約の活用を働きかけた。
- オ シルバー派遣事業について、上部団体及び他センターとの情報交換を随時行い、事業の拡充を図るべく、民間事業所及び市に対し事業開拓を行った。
- カ 「介護予防・日常生活支援総合事業」を推進し、女性会員の就業の場を確保した。

### (3) 就業の拡大をすすめる

#### ①仕事の分かち合いの推進

希望者が多い職種については、多くの会員が就業できるよう、就業状況を踏まえながら、就業人員の増員を検討した。

## ②未就業会員の解消促進

「会員就業相談」を引き続き、毎月実施し、未就業会員に登録業種の変更や、見直しを促すなど、一人ひとりの会員に合った就業指導を行った。

項目	内容	回数等
就業に関する相談	就業相談、業務内容照会等に対応	随時実施
会員就業相談日	就業相談日を設けて、理事が会員に対して、就業に関する相談等に対応	1 1 回、計 1 2 名申込 (相談者：1 1 名)

## (4) 安全・適正就業をすすめる

### ①安全就業の推進

「安全だより」の発行等や安全就業パトロールの強化により、安全就業基準の周知・徹底を図った。また、昨年に引き続き、会員に対して健康診断受診調査を実施し、健康維持に対する意識を高め、安全就業につなげた。

### ②安全教育の推進

安全に関する各種講習会等（熱中症予防講習会、応急救護訓練）を実施し、また、職群ごとの安全勉強会を開催するなど、安全教育の推進を図った。

### ③適正就業ガイドラインの周知徹底

国が示した「適正就業ガイドライン」により、会員・職員及び発注者に対して、適正就業の周知を図った。

## (5) 事業の効率化をすすめる

### ①情報技術の活用

コンピュータやデータ通信に関する情報技術を導入し、効率的な事務の改善を図った。

### ②ホームページの活用

センターのホームページを活用し、センターからの情報発信や会員の増強に努めた。

### ③事務局職員の研修

法制度や組織としての制度を研修・研究し、効率的かつ正確な事業運営を図った。

### ④会員情報の活用

登録された情報を的確に活用することにより、お客様のニーズに対応するとともに、会員の就業につなげた。

## (6) 組織の活性化をすすめる

### ①職群化の推進

職群班体制を整備し、就業の均一化と就業会員の意識の向上を図った。

### ②会員交流の促進

シルバー事業の目的の一つである「生きがづくり、健康維持、社会参加」を促進するため、会員交流会を推進した。

### ③会員研修の実施

接遇研修会や新入会員研修会などを行うことにより、お客様サービスをする会員としての基本事項を習得させ、会員レベルの均一化を図った。

## (7) 財政基盤の確立をすすめる

### ①公益社団法人としての経営の堅持

公益法人経営の基本である「収支相償」を踏まえ、最大の経営効果を生み出すように努めた。

(8) 設立40周年記念事業の準備をすすめる

①設立記念事業の実施

昭和54年5月29日に高齢者事業団として発足して以来、令和元年5月に設立40周年の節目の年を迎えたため、記念事業として記念誌を発行し、記念品（お茶）と共に、会員及び継続契約をしている民間事業者に配布した。

4. 研修会・講習会・視察研修会への参加 ※安全就業関係は後述

①当センターの独自研修

②第6地域（当センターを含む15市町村のシルバー人材センターで構成）で実施する研修会への参加や視察研修

③（公財）東京しごと財団等が実施する研修会

項目	内容	参加者
当センター	新入会員研修会（毎月開催）	会員67名
	5月23日（木）接遇研修会（午前／午後）	会員25名
	5月23日（木）接遇研修会（午前／午後）	会員16名
	11月11日（月）接遇研修会（午前／午後）	会員34名
第6地域	9月5日（木）第6地域ブロック シルバー人材センター 安全就業研修会	役員1名
	2月7日（金）第6地域ブロック シルバー人材センター 三役研修会	役員2名
東京しごと財団他 研修会・講習会等	5月20日（月）シルバー保険事故対応力向上 研修会	推進員1名
	7月10日（水）シルバー人材センター 第1回会長会議	役員1名
	7月17日（水）シルバー人材センター適正就業 ガイドラインのポイント	役員1名
	8月6日（火）新任理事研修	役員2名
	10月24日（木）・30日（水）・31日（木） 市認定ヘルパー研修	会員2名
	1月23日（木）役員研修「経営管理」	役員1名

5. その他センターの目的を達成するために必要な事業の実施

①普及啓発活動

広報紙「けやき」を発行し、会員への情報提供や会員相互の交流を深める媒体として活用した。また、センターを広く市民に周知するため、積極的なPR活動を行った。

項 目	内 容	回数等
会報「けやき」の発行	広報紙「けやき」を発行し、会員への情報提供や会員相互の交流を深める媒体として活用した。また、公共施設に配布し、センターの普及啓発を行った。	4回 各1,000部
東やまと市報掲載	センターの事業内容や会員募集等について市報への掲載を依頼し、事業の周知や会員の増強に努めた。	15回
ホームページを通じてセンターを周知	インターネットのホームページを通じてセンターをより多くの人に周知し、事業の普及に努めた。	通年
センターPRチラシの全戸配布	事業の普及や会員の増強を目的に、仕事の受注及び会員募集チラシを作成し、市内全世帯へ配布。	コロナウイルス感染症の影響により中止
シルバー派遣事業PRチラシの全戸配布	派遣事業での就業会員を募集するため、会員募集チラシの全戸配布を行った。	1回
うまかんべえ～祭にてPR	役員及び各種委員会委員並びに職群班会員が、チラシを配布し、事業の周知及び就業開拓を実施した。	2日 2,000枚
東大和市環境市民の集いにてPR	役員及び職群班会員がチラシを配布し、事業の周知及び就業開拓を実施した。	1日 500枚
東大和市産業まつりにてPR	役員及び職群班会員がチラシを配布し、事業の周知及び就業開拓を実施した。	2日 1,000枚
福祉祭にてPR	役員及び職群班会員がチラシを配布し、事業の周知及び就業開拓を実施した。	1日 1,000枚

## ②情報の収集

第6地域及び近隣のセンターと情報交換を積極的に行い、事業運営に活用した。

項 目	内 容	回数等	
第6地域事務局長会議	定期会議	5回	
連合事務局長会議	定期会議	2回	
第6地域次長会	定期会議	5回	
第6地域職員 連絡会	庶務経理	定期会議	4回
	業務Ⅰ	定期会議	5回
	業務Ⅱ	定期会議	6回

## ③安全就業対策

安全対策基本計画に基づき、安全管理委員会や安全就業推進員が一体となって、就業中及び就業途上の事故防止に努めた。

- ア 就業現場への安全就業パトロール・指導・安全対策の推進
- イ 就業前の準備体操の奨励
- ウ 各種安全就業研修会への参加の推進
- エ 各種講習会の実施
- オ 「安全だより」を発行し、安全意識の高揚促進
- カ 健康診断受診に関するアンケート調査

項 目	内 容	回数等
当センター	安全管理委員会	16回
	安全就業パトロール	3回 6現場
	安全だより：第37号（7月発行）、第38号（10月発行）第39号（1月発行）	各号650部
	安全就業標語の募集 ・都内の統一テーマ「就業中および経路途中の交通事故防止」 86作品 ・当センター独自のテーマ「みんなで事故防止」 81作品	応募数 167作品
当センター	安全チラシの配布	4回
	7月 3日（水） 熱中症予防講習会	会員32名
	7月25日（木） 健康診断受診に関するアンケート調査	1回
	10月10日（木） 応急救護訓練	会員24名
第6地域	定期会議：安全就業推進員連絡会	6回
	夜間・休日等の緊急連絡体制実施	年度契約
	4月15日（月） 第6ブロックシルバー人材センター安全就業研修会	役員・推進員 2名
	1月22日（水） 自転車安全利用TOKYOセミナー	会員1名
東京しごと財団	4月15日（月） 安全就業研修会	会員1名
	9月20日（金） シルバー人材センター安全大会	役員・推進員 3名
	10月30日（水） 安全就業パトロール巡回	1回 2現場
	2月19日（水） 転倒予防勉強会	役員1名

#### ④会計検査・指導

公認会計士による会計検査・指導を受けた。

項 目	内 容	出席者
石田芳英 公認会計士 による会計 検査・指導	4月23日（火） 平成30年度決算に関する会計検査及び指導	職員4名
	2月26日（水） 令和2年度予算に関する会計検査及び指導	職員3名

# 資料

## 1. 会員の状況

### (1) 登録状況・就業状況(年齢別・男女別)

(単位:人、歳)

区分		年齢	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	平均年齢	最高年齢
令和2年3月31日現在の登録会員数	男		0	15	94	163	141	60	473	74.0	92
	女		0	14	32	60	48	21	175	73.3	88
	計		0	29	126	223	189	81	648	73.8	92
平成31年4月～令和2年3月の就業実会員数	男		0	10	61	132	108	47	358	74.9	92
	女		0	7	19	42	45	20	133	74.4	88
	計		0	17	80	174	153	67	491	74.7	92

注… 就業実会員数は令和元年度中に一度でも就業した実人員

### (2) 登録状況・就業状況(第1希望職群別・男女別)

(単位:人)

区分		職群	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービ入群	その他	計
令和2年3月31日現在の登録会員数	男		52	69	31	178	10	124	9	0	473
	女		4	4	27	6	17	75	42	0	175
	計		56	73	58	184	27	199	51	0	648
平成31年4月～令和2年3月の就業実会員数	男		6	31	2	90	1	66	3	0	199
	女		0	2	9	0	5	37	19	0	72
	計		6	33	11	90	6	103	22	0	271

注1… 登録会員の職群は第1希望

注2… 就業実会員数は第1希望職群で令和元年度中に一度でも就業した実人員

## (3) 会員の異動状況(平成31年4月～令和2年3月)

(単位:人)

種別 月別	入会			退会			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成31年 3月31日現在	—	—	—	—	—	—	488	182	670
平成31年4月	3	2	5	3	0	3	488	184	672
令和元年5月	3	2	5	2	1	3	489	185	674
“ 6月	6	1	7	3	4	7	492	182	674
“ 7月	6	0	6	5	0	5	493	182	675
“ 8月	6	0	6	1	0	1	498	182	680
“ 9月	8	1	9	1	1	2	505	182	687
“ 10月	4	4	8	4	0	4	505	186	691
“ 11月	8	4	12	1	0	1	512	190	702
“ 12月	0	1	1	1	1	2	511	190	701
令和2年1月	4	1	5	2	2	4	513	189	702
“ 2月	3	2	5	12	8	20	504	183	687
“ 3月	0	1	1	31	9	40	473	175	648
計	51	19	70	66	26	92	—	—	—

## (4) 退会者内訳

(単位:人)

種別 性別	病気(本人)	シルバー事業を 通じて就業	その他で就業	死亡	転居	希望する 仕事なし	就業機会 なし	家庭の事情 (介護等)
男	12	0	8	6	1	10	1	3
女	4	1	4	0	1	2	0	3
計	16	1	12	6	2	12	1	6

会費未納	加齢	他団体等 への加入	センター運営に 対する不満	未回答(不明)	その他	計
8	13	0	1	0	3	66
0	8	0	1	0	2	26
8	21	0	2	0	5	92

## (5) 地域班別会員数(令和2年3月31日現在)

(単位:人)

地 区	班 名	男	女	計
第1地区	芋 窪 A	10	5	15
	芋 窪 B	22	6	28
	蔵 敷 A	8	5	13
	小 計	40	16	56
第2地区	蔵 敷 B	17	9	26
	蔵 敷 C	6	4	10
	奈 良 橋 A	17	5	22
	奈 良 橋 B	12	6	18
	小 計	52	24	76
第3地区	湖 畔	11	3	14
	高 木	15	3	18
	小 計	26	6	32
第4地区	狭 山 A	14	9	23
	狭 山 B	11	1	12
	清 水 A	8	4	12
	清 水 B	13	4	17
	小 計	46	18	64
第5地区	桜 が 丘 A	17	9	26
	桜 が 丘 B	20	6	26
	桜 が 丘 C	20	7	27
	小 計	57	22	79
第6地区	上 北 台 A	12	3	15
	上 北 台 B	17	7	24
	立 野 A	19	1	20
	立 野 B	14	7	21
	小 計	62	18	80
第7地区	中 央	23	10	33
	南 街 A・B	21	6	27
	南 街 C	10	1	11
	南 街 D	17	5	22
	南 街 E	4	2	6
	小 計	75	24	99
第8地区	向原団地北	9	3	12
	向原団地南	9	8	17
	向 原 A	8	3	11
	向 原 B	9	4	13
	向 原 C	7	4	11
	向 原 D	17	4	21
	小 計	59	26	85
第9地区	仲 原	15	3	18
	清 原 A	15	7	22
	清 原 B	12	5	17
	新 堀 A	4	1	5
	新 堀 B	10	5	15
	小 計	56	21	77
合 計		473	175	648

## 2. 事業実施状況

### (1) 令和元年度月別実績内訳

(単位:人、件、円)

月別	月末 会員数	事業別	受託事業 件数	就業人員		契約金額			
				延実人員	延日人員	配分金	材料費等	事務費	計
4月	672	公共	56	318	2,538	10,038,422	1,180	676,545	10,716,147
		民間	203	501	2,182	6,199,603	426,050	558,895	7,184,548
		計	259	819	4,720	16,238,025	427,230	1,235,440	17,900,695
5月	674	公共	59	339	2,644	12,181,999	262,702	1,252,131	13,696,832
		民間	254	720	2,888	7,480,712	347,867	620,090	8,448,669
		計	313	1,059	5,532	19,662,711	610,569	1,872,221	22,145,501
6月	674	公共	59	309	2,476	11,352,046	369,706	1,028,388	12,750,140
		民間	266	798	2,622	8,093,554	578,635	699,624	9,371,813
		計	325	1,107	5,098	19,445,600	948,341	1,728,012	22,121,953
7月	675	公共	59	365	3,065	14,597,024	600,294	993,920	16,191,238
		民間	310	886	2,784	8,578,735	978,222	774,015	10,330,972
		計	369	1,251	5,849	23,175,759	1,578,516	1,767,935	26,522,210
8月	680	公共	61	368	2,837	12,644,678	323,286	1,144,466	14,112,430
		民間	292	853	2,680	8,328,634	633,359	670,683	9,632,676
		計	353	1,221	5,517	20,973,312	956,645	1,815,149	23,745,106
9月	687	公共	61	434	3,144	11,929,991	881,486	807,234	13,618,711
		民間	326	911	2,899	9,377,079	662,755	715,387	10,755,221
		計	387	1,345	6,043	21,307,070	1,544,241	1,522,621	24,373,932
10月	691	公共	63	377	3,152	15,447,390	598,410	885,274	16,931,074
		民間	332	901	2,681	8,310,973	720,770	716,635	9,748,378
		計	395	1,278	5,833	23,758,363	1,319,180	1,601,909	26,679,452
11月	702	公共	65	403	2,658	12,579,207	493,076	1,396,414	14,468,697
		民間	296	876	2,687	8,484,255	533,452	707,323	9,725,030
		計	361	1,279	5,345	21,063,462	1,026,528	2,103,737	24,193,727
12月	701	公共	58	320	2,244	9,887,190	610,832	709,889	11,207,911
		民間	270	817	2,929	8,290,139	497,181	663,550	9,450,870
		計	328	1,137	5,173	18,177,329	1,108,013	1,373,439	20,658,781
1月	702	公共	55	345	2,404	10,023,445	140,348	742,808	10,906,601
		民間	197	493	2,104	5,907,421	372,937	523,270	6,803,628
		計	252	838	4,508	15,930,866	513,285	1,266,078	17,710,229
2月	687	公共	59	254	2,186	9,859,936	17,472	922,224	10,799,632
		民間	169	395	1,923	5,295,693	557,705	478,686	6,332,084
		計	228	649	4,109	15,155,629	575,177	1,400,910	17,131,716
3月	648	公共	55	280	2,052	8,653,638	28,040	652,825	9,334,503
		民間	147	320	1,936	5,148,986	147,235	576,021	5,872,242
		計	202	600	3,988	13,802,624	175,275	1,228,846	15,206,745
累計		公共	710	4,112	31,400	139,194,966	4,326,832	11,212,118	154,733,916
		民間	3,062	8,471	30,315	89,495,784	6,456,168	7,704,179	103,656,131
		計	3,772	12,583	61,715	228,690,750	10,783,000	18,916,297	258,390,047

## (2) 民間事業実績内訳

(単位:人、件、円)

区分	種別	受注件数	就業人員				契約金額			
			延日人員	配分金	材料費等	事務費	計			
一般企業等		245	19,709	55,248,471	824,404	3,952,930	60,025,805			
個人・家庭		1,731	10,606	34,247,313	5,631,764	3,751,249	43,630,326			
計		1,976	30,315	89,495,784	6,456,168	7,704,179	103,656,131			

注… 受注件数は1契約1件としての件数

## (3) 職群別実績内訳

(単位:人、件、円)

職群	種別	受注件数	就業人員				契約金額			
			延日人員	配分金	材料費等	事務費	計			
職群別内訳	技術群	94	211	442,011	15,434	135,903	593,348			
	技能群	868	4,935	20,473,046	4,944,058	1,618,700	27,035,804			
	事務整理群	53	5,945	6,340,653	10,335	422,925	6,773,913			
	管理群	24	20,528	94,766,117	0	5,805,281	100,571,398			
	折衝外交群	29	2,375	3,040,011	4,760	230,762	3,275,533			
	一般作業群	783	22,120	87,528,537	5,774,638	7,109,365	100,412,540			
	サービス群	234	5,601	16,100,375	33,775	3,593,361	19,727,511			
	その他	0	0	0	0	0	0			
合計		2,085	61,715	228,690,750	10,783,000	18,916,297	258,390,047			

注… 受注件数は1契約1件としての件数

(4) シルバー派遣事業実績(実施事業所)

平成31年度【4月～令和2年3月累計】

公益財団法人東京しごと財団 東大和派遣事業所

仕事の種類別実績	①受注件数 (件)	②仕事の分類別 派遣労働登録会員数(人)			③派遣就業実 人員(人)	④派遣就業延 人員(人日)	⑤契約金額(※円単位で記入のこと)		合計
		男性	女性	合計			会員賃金	手数料等	
管理的職業	0	0	0	0		0	0	0	0
専門的・技術的職業	0	6	1	7		0	0	0	0
事務的職業	0	16	15	31		0	0	0	0
販売の職業	0	2	3	5		0	0	0	0
サービスの職業	3	75	38	113		1,335	5,586,946	1,583,423	7,170,369
保安の職業	0	0	0	0		0	0	0	0
農林漁業の職業	0	16	1	17		0	0	0	0
生産工程の職業	0	8	3	11		0	0	0	0
輸送・機械運転の職業	0	3	0	3		0	0	0	0
建設・採掘の職業	0	5	0	5		0	0	0	0
運搬・清掃・包装等の職業	2	48	33	81		5,275	35,922,229	11,158,529	47,080,758
上段計	5	179	94	273	63	6,610	41,509,175	12,741,952	54,251,127
公共・民間別実績	5					6,610	41,509,175	12,741,952	54,251,127
公共事業	1					741	3,313,375	955,607	4,268,982
一般企業等	4					5,869	38,195,800	11,786,345	49,982,145
個人・家庭	0					0	0	0	0

⑥手数料等のうち、  
シルバークラウド本部  
がセンターの諸経費  
として割り当てた金  
額(円)  
6,250,722

## 第1号議案

公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
平成31年4月1日から令和2年3月31日までの計算書類等の承認の件

上記の議案を提案する。

令和2年6月23日

提出者

公益社団法人  
東大和市シルバー人材センター  
会長 立石孝義



# 令和元年度正味財産増減計算書（収支決算書）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	258,390,047	258,075,387	314,660
受取配分金	228,690,750	229,177,063	△ 486,313
受取材料費等	10,783,000	11,094,229	△ 311,229
受取事務費	18,916,297	17,804,095	1,112,202
労働者派遣事業等受託収益	6,250,722	2,026,990	4,223,732
労働者派遣事業等受託収益	6,250,722	2,026,990	4,223,732
受取会費	1,447,000	1,489,000	△ 42,000
正会員受取会費	1,443,000	1,485,000	△ 42,000
特別会員受取会費	4,000	4,000	0
受取補助金等	51,060,000	48,368,882	2,691,118
受取市補助金	34,646,000	36,958,882	△ 2,312,882
受取連合交付金	6,089,000	5,739,000	350,000
雇用サポート事業等補助金	7,500,000	2,800,000	4,700,000
福祉・家事援助センター・ネットワーク設置助成金	2,825,000	2,871,000	△ 46,000
特定資産運用益	2,421	2,455	△ 34
特定資産受取利息	2,421	2,455	△ 34
雑収益	181,212	421,338	△ 240,126
受取利息	8	8	0
雑収益	181,204	421,330	△ 240,126
経常収益計	317,331,402	310,384,052	6,947,350
(2) 経常費用			
事業費	307,023,422	297,527,436	9,495,986
支払配分金	228,690,750	229,177,063	△ 486,313
支払材料費等	9,065,968	9,363,173	△ 297,205
職員基本給	14,760,935	13,592,858	1,168,077
職員特別給与	5,550,343	5,825,416	△ 275,073
職員諸手当	3,977,693	3,763,047	214,646
臨時雇賃金	1,249,304	3,317,322	△ 2,068,018
法定福利費	5,212,621	4,583,131	629,490
福利厚生費	167,987	132,119	35,868
退職給付費用	2,262,985	987,632	1,275,353
会議費	11,472	23,539	△ 12,067
役員等旅費交通費	1,923,011	2,113,514	△ 190,503
旅費交通費	72,303	68,229	4,074
通信運搬費	1,242,158	1,180,979	61,179
減価償却費	95,186	112,581	△ 17,395
リース資産減価償却費	598,758	598,758	0
消耗什器備品費	4,453,398	533,485	3,919,913
消耗品費	2,183,602	1,484,781	698,821
修繕費	114,766	190,281	△ 75,515
印刷製本費	812,117	1,064,215	△ 252,098
光熱水料費	334,832	366,220	△ 31,388
賃借料	6,292,555	4,723,730	1,568,825
支払手数料	440,812	421,817	18,995
保険料	1,830,444	1,856,775	△ 26,331
諸謝金	8,326,945	6,121,530	2,205,415
租税公課	472,880	346,240	126,640
支払負担金	24,000	24,000	0
組織活動助成費	96,834	115,744	△ 18,910
委託費	6,235,309	4,442,503	1,792,806
訓練委託費	0	0	0
貸倒引当金繰入	6,130	204,369	△ 198,239
燃料費	331,059	311,500	19,559
リース支払利息	12,085	12,085	0
雑費	175,180	468,800	△ 293,620

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	15,900,937	14,413,769	1,487,168
職員基本給	5,432,885	5,033,702	399,183
職員特別給与	1,955,628	2,205,570	△ 249,942
職員諸手当	1,618,736	1,410,223	208,513
臨時雇賃金	0	104,080	△ 104,080
法定福利費	1,793,513	1,632,319	161,194
福利厚生費	7,728	49,191	△ 41,463
退職給付費用	1,069,836	467,250	602,586
会議費	21,582	19,302	2,280
役員等旅費交通費	181,319	196,066	△ 14,747
旅費交通費	14,107	13,521	586
通信運搬費	100,697	91,220	9,477
減価償却費	8,594	10,164	△ 1,570
リース資産減価償却費	265,050	265,050	0
消耗什器備品費	190,306	64,619	125,687
消耗品費	351,165	159,141	192,024
修繕費	7,133	0	7,133
印刷製本費	316,095	208,116	107,979
光熱水料費	228,069	249,450	△ 21,381
賃借料	1,194,165	1,552,351	△ 358,186
支払手数料	29,976	26,699	3,277
保険料	206,972	184,609	22,363
租税公課	19,520	6,400	13,120
支払負担金	106,000	106,000	0
委託費	774,119	348,717	425,402
燃料費	2,355	1,622	733
リース支払利息	5,387	5,387	0
雑費	0	3,000	△ 3,000
経常費用計	322,924,359	311,941,205	10,983,154
当期経常増減額	△ 5,592,957	△ 1,557,153	△ 4,035,804
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	1	△ 1
固定資産除去損	0	1	△ 1
車両運搬具除去損	0	1	△ 1
過年度損失修正	27,900	0	27,900
過年度損失修正	27,900	0	27,900
経常外費用計	27,900	△ 1	27,901
当期経常外増減額	△ 27,900	0	△ 27,900
当期一般正味財産増減額	△ 5,620,857	△ 1,557,154	△ 4,063,703
一般正味財産期首残高	44,746,902	46,304,056	△ 1,557,154
一般正味財産期末残高	39,126,045	44,746,902	△ 5,620,857
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
受取補助金等	0	793,118	△ 793,118
市補助金収入等振替額	0	793,118	△ 793,118
収益計	0	793,118	△ 793,118
(2) 費用			
一般正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
費用計	0	0	△ 793,118
当期指定正味財産増減額	0	793,118	△ 793,118
指定正味財産期首残高	5,425,971	4,632,853	793,118
指定正味財産期末残高	5,425,971	5,425,971	0
III 正味財産期末残高	44,552,016	50,172,873	△ 5,620,857

# 令和元年度正味財産増減計算書内訳書（収支決算書）

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	253,269,694	5,120,353	258,390,047
受取配分金	228,690,750	0	228,690,750
受取材料費等	10,783,000	0	10,783,000
受取事務費	13,795,944	5,120,353	18,916,297
労働者派遣事業等受託収益	6,250,722	0	6,250,722
労働者派遣事業等受託収益	6,250,722	0	6,250,722
受取会費	723,500	723,500	1,447,000
正会員受取会費	721,500	721,500	1,443,000
特別会員受取会費	2,000	2,000	4,000
受取補助金等	41,059,652	10,000,348	51,060,000
受取連合交付金	6,089,000	0	6,089,000
受取（市）補助金	24,645,652	10,000,348	34,646,000
雇用サポート事業等補助金	7,500,000	0	7,500,000
市補助金収入等振替額	0	0	0
福祉・家事援助コーディネーター設置助成	2,825,000	0	2,825,000
特定資産運用益	1,214	1,207	2,421
特定資産受取利息	1,214	1,207	2,421
雑収益	125,683	55,529	181,212
受取利息	6	2	8
雑収益	125,677	55,527	181,204
経常収益計	301,430,465	15,900,937	317,331,402
(2) 経常費用			
事業費	307,023,422	0	307,023,422
支払配分金	228,690,750	0	228,690,750
支払材料費等	9,065,968	0	9,065,968
職員基本給	14,760,935	0	14,760,935
職員特別給与	5,550,343	0	5,550,343
職員諸手当	3,977,693	0	3,977,693
臨時雇賃金	1,249,304	0	1,249,304
法定福利費	5,212,621	0	5,212,621
退職給付費用	2,262,985	0	2,262,985
福利厚生費	167,987	0	167,987
会 議 費	11,472	0	11,472
役員等旅費交通費	1,923,011	0	1,923,011
旅費交通費	72,303	0	72,303
通信運搬費	1,242,158	0	1,242,158
減価償却費	95,186	0	95,186
消耗什器備品費	4,453,398	0	4,453,398
消耗品費	2,183,602	0	2,183,602
修繕費	114,766	0	114,766
印刷製本費	812,117	0	812,117
光熱水料費	334,832	0	334,832
賃借料	6,292,555	0	6,292,555
保険料	1,830,444	0	1,830,444
諸謝金	8,326,945	0	8,326,945
租税公課	472,880	0	472,880
支払負担金	24,000	0	24,000
組織活動助成費	96,834	0	96,834
委託費	6,235,309	0	6,235,309
訓練委託費	0	0	0
支払手数料	440,812	0	440,812
貸倒引当金繰入	6,130	0	6,130
リース資産減価償却費	598,758	0	598,758
燃 料 費	331,059	0	331,059
リース支払利息	12,085	0	12,085
雑費	27174,180	0	174,180

(単位：円)

管理費	0	15,900,937	15,900,937
職員基本給	0	5,432,885	5,432,885
職員特別給与	0	1,955,628	1,955,628
職員諸手当	0	1,618,736	1,618,736
法定福利費	0	1,793,513	1,793,513
退職給付費用	0	1,069,836	1,069,836
福利厚生費	0	7,728	7,728
会議費	0	21,582	21,582
役員等旅費交通費	0	181,319	181,319
旅費交通費	0	14,107	14,107
通信運搬費	0	100,697	100,697
減価償却費	0	8,594	8,594
消耗什器備品費	0	190,306	190,306
消耗品費	0	351,165	351,165
修繕費	0	7,133	7,133
印刷製本費	0	316,095	316,095
光熱水料費	0	228,069	228,069
賃借料	0	1,194,165	1,194,165
保険料	0	206,972	206,972
租税公課	0	19,520	19,520
支払負担金	0	106,000	106,000
委託費	0	774,119	774,119
支払手数料	0	29,976	29,976
リース資産減価償却費	0	265,050	265,050
燃料費	0	2,355	2,355
リース支払利息	0	5,387	5,387
雑費	0	0	0
経常費用計	307,023,422	15,900,937	322,924,359
当期経常増減額	△ 5,592,957	0	△ 5,592,957
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度損失修正	27,900	0	27,900
過年度損失修正	27,900	0	27,900
経常外費用計	27,900	0	27,900
当期経常外増減額	△ 27,900	0	△ 27,900
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 5,620,857	0	△ 5,620,857
一般正味財産期首残高	39,712,049	5,034,853	44,746,902
一般正味財産期末残高	34,091,192	5,034,853	39,126,045
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
受取補助金等			
市補助金収入	0	0	0
収益計	0	0	0
(2) 費用			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	0	0	0
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,853,467	1,572,504	5,425,971
指定正味財産期末残高	3,853,467	1,572,504	5,425,971
III 正味財産期末残高	37,944,659	6,607,357	44,552,016



# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
建物・車両運搬具及び什器備品 ..... 定額法による減価償却を実施しております。
- (2) 引当金計上基準
- 貸倒引当金 ..... 未収金の貸倒損失に備えるため、期末債権残高に一定率を乗じて算出した金額を計上しております。
- 退職給付引当金 ..... 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末において発生していると認められる額のうち、中小企業退職金共済掛金を控除した金額を計上しています。なお、退職給付債務は、退職金規程の期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。
- (3) 消費税等の会計処理は、税込み方式によっております。

## 2. 特定資産の増減額及び残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	5,636,593	2,324,821	0	7,961,414
退職給付引当積立資産	5,425,971	0	0	5,425,971
減価償却引当資産	4,644,973	103,780		4,748,753
財政運営資金積立資産	10,638,578		2,638,578	8,000,000
合 計	26,346,115	2,428,601	2,638,578	26,136,138

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	7,961,414	—	—	(7,961,414)
退職給付引当積立資産	5,425,971	—	—	—
減価償却引当資産	4,748,753	—	(4,748,753)	—
財政運営資金積立資産	8,000,000	—	(8,000,000)	—
合 計	26,136,138	0	(12,748,753)	(7,961,414)

## 4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。(単位:円)

補助金の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金(国庫補助金)	(公財)東京しごと財団	0	6,089,000	6,089,000	0	—
雇用サポート事業等補助金(国庫補助)	(公財)東京しごと財団	0	7,500,000	7,500,000	0	—
連合助成金(家事援助)	(公財)東京しごと財団	0	2,825,000	2,825,000	0	—
市補助金	東大和市	0	34,646,000	34,646,000	0	—
	東大和市	5,425,971	0	0	5,425,971	指定正味財産
合 計		5,425,971	51,060,000	51,060,000	5,425,971	—

## 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末の残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構 築 物	1,411,100	1,411,099	1
車 両 運 搬 具	1,867,287	1,867,285	2
什 器 備 品	1,765,057	1,470,369	3094,688

## 6. リース関係

所有権移転外ファイナンス取引

リース資産の内容

その他固定資産 事務所における印刷機である。

リース会計基準適用初年度開始後のファイナンス・リース取引関係

(1)リース物件の取引価格相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

取得価格相当額	4,406,400
減価償却累計相当額	3,157,920
期末残高相当額	1,248,480

(2)未経過リース料期末残高相当額

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	881,280	0	881,280

(3)当期の支払リース料、減価償却相当額及び支払利息相当額

支払リース料	881,280
減価償却費相当額	863,808
支払利息相当額	17,472

(4)減価償却相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5)利息相当額の算定は、リース料総額とリース資産計上価格との差額を利息相当額とし、各期への配布方法については、利息法によっている。

## 7. 退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

職員退職金支給規程にもとづく退職一時金制度を採用しております。

(2)退職給付債務に関する事項

①退職給付債務	7,961,414円
②退職給付引当金	7,961,414円

(3)退職給付費用に関する事項

①中小企業退職金共済掛金等	1,008,000円
②退職給付引当金繰入額	2,324,821円
退職給付費用(①)	3,332,821円

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しており、退職給付に係る期末自己都合要支給額から中小企業退職金共済給付額を除いた金額を退職給付引当金に計上しております。

### 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」に記載している。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,636,593	2,324,821			7,961,414
貸倒引当金	206,797	6,130	0	78,251	134,676

貸倒引当金の減少額は期末洗替処理による減少額です。

# 財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
現金	手元保管	運転資金として	69,831
普通預金	りそな銀行東大和支店(決済用預金)	運転資金として	23,975,813
普通貯金	東京みどり農業協同組合東大和支店	運転資金として	260,226
通常貯金	ゆうちょ銀行(決済用貯金)	運転資金として	15
当座預金	郵便振替口座	運転資金として	1,875,780
未収金	事業収入に対する未収額	東大和市他受託料金等	23,005,868
前払金	次年度に係る前払い	市民会館賃借料等	22,000
立替金		雇用保険料	11,020
<b>流動資産合計</b>			<b>49,220,553</b>
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
減価償却積立資産	定期預金 りそな銀行東大和支店	減価償却累計額見合いの 引当資産として管理している。	4,748,753
財政運営資金積立資産	定期預金 りそな銀行東大和支店	運転基金として	8,000,000
退職給付引当資産	定期預金 りそな銀行東大和支店	職員退職給付引当金見合の 資産として管理している。	7,961,414
退職給付引当積立資産	りそな銀行東大和支店 定期預金	職員定年退職給付に見合う	5,425,971
<b>(2) その他固定資産</b>			
構築物	脚立置場	受託事業に使用している。	1
車両運搬具	自動車2台	公益目的事業と管理運営の 用に供している。	2
什器備品	耐火保存庫他6件	公益目的事業と管理運営の 用に供している。	294,688
リース資産	印刷機	公益目的事業と管理運営の 用に供している。	1,248,480
預託金	自動車リサイクル料	公益目的事業と管理運営の 用に供している。	42,000
保証金	AED器械保証料	公益目的事業と管理運営の 用に供している。	20,000
電話加入権		公益目的事業と管理運営の 用に供している。	228,084
<b>固定資産合計</b>			<b>27,969,393</b>
<b>資産合計</b>			<b>77,189,946</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	3月分会員配分金他	受託事業に供する配分金等 未払い他公益目的事業と 管理運営の用に供している 職員社会保険料等。	21,727,459
預り金	職員に対するもの	職員より預かっている社会保 険料及び所得税等	1,700,577
リース債務	印刷機ファイナンスリース	ファイナンス・リース1年以内の債務	881,280
<b>流動負債合計</b>			<b>24,309,316</b>
<b>2. 固定負債</b>			
リース債務	印刷機ファイナンスリース	ファイナンス・リース1年を超える債務	367,200
職員退職金引当金	職員に対するもの	職員5名に対する退職金の 支給に備えたもの	7,961,414
<b>固定負債合計</b>			<b>8,328,614</b>
<b>負債合計</b>			<b>32,637,930</b>
<b>正味財産</b>			<b>44,552,016</b>

## 固定資産一覧表

(1) 構築物 (単位:円)

品名	数量	金額	備考
脚立置場	1	1	

(2) 車両運搬具 (単位:円)

品名	数量	金額	備考
〃 (貨客車)	1	1	三菱 ミニキャブバン
〃 (軽貨物車)	1	1	スズキ キャリイ
合計	2	2	

(3) 什器備品 (単位:円)

品名	数量	金額	備考
エアコンディショナー	1	1	ダイキンS50AT. DP-W
耐火保存庫	1	1	ライオン PS-2TS
物置	1	1	イナバ物置 SSM-25
物置	1	1	イナバ物置 SSM-32
シュレッダー	1	120,444	ナカバヤシ AP-406CR
エアコンディショナー	1	174,240	富士通 AS-X63G2W
合計	6	294,688	

## 監 査 報 告 書

令和2年5月8日

公益社団法人東大和市シルバー人材センター  
会長 立石孝義 殿

公益社団法人東大和市シルバー人材センター

監 事 佐藤光一 印

監 事 島井 尠 印

私達は、公益社団法人東大和市シルバー人材センターの令和元年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

### 1. 監査の方法の概要

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査報告

一 公益社団法人東大和市シルバー人材センターの令和元年度の事業報告は、法令もしくは定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

公益社団法人東大和市シルバー人材センターの令和元年度の計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上